

自己評価・外部評価 評価表

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	自己評価				コメント	外部評価 コメント
				実施状況					
				できて いる	ほぼで きている	できて いない ことが 多い	全くで きてい ない		
I 構造評価 (Structure) 【適切な事業運営】									
(1) 理念の明確化									
①	サービスの特 徴を踏まえた 理念の明確化	1	当該サービスの特徴である 「利用者等の在宅の継続」 と「心身の機能の維持回 復」を実現するため、事業 所独自の理念を掲げている		○			・10の基本ケアを元に行ってい る。 ・一度入院すると在宅復帰が困難 なケースもあるためいろいろな サービスの併用を検討する必要が あると思う。	・理念に基づいて行動されてい ると思うので「できている」でいい と思います。
①	専門技術の向 上のための取 り組み	2	管理者と職員は、当該サー ビスの特徴および事業所の 理念について、その内容を 十分に認識している		○			・個々のサービスの特徴を理解し て本人や家族に説明できていると 思う。 ・スタッフによって自立支援の認 識が異なっている。	・自立支援がバラバラだと支援内 容も個々で変わってしまうので、 施設としての自立支援を決めると より良いケアができるのではと思 います。
		3	運営者は専門技術（アセスメ ント、随時対応時のオペレー ターの判断能力など）の向上 のための具体的な仕組みの構 築や、法人内外の研修を受け る機会等を確保している		○			・定期的に研修が行われている。 ・法人内での研修は参加できてい る。 ・研修を受ける機会はあるが積極 的に参加できていない。	

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	自己評価				コメント	外部評価 コメント
				実施状況					
				できて いる	ほぼで きている	できて いない ことが 多い	全くで きてい ない		
		4	管理者はサービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している		○			・個々に評価されていると感じる。	
②	介護職・看護職間の相互の理解を深めるための機会の確保	5	介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている	○				・リアルタイムで情報を送り合っている。 ・週に1回会議があり意見交換の場がある。	
(3) 適切な組織体制の構築									
①	組織マネジメントの取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適且つ柔軟な人材の配置（業務・シフトの工夫）を行っている		○			・工夫できている。 ・急な対応でも職員の配置を変えながら対応している。	
②	介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を適時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等（サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等）をサービスの提供等に適切に反映されている			○		・介護、医療連携推進会議は開催されている。 ・ケアマネージャーや包括も訪問対応されていて、会議にも反映されている。 ・会議で出た意見を実際の活動に活かすようにしてほしいです。 ・できていない内容がコメントに入っていると意見が出しやすい。	

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	自己評価				コメント	外部評価 コメント
				実施状況					
				できて いる	ほぼで きてい る	できて いない ことが 多い	全くで きてい ない		
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備									
①	利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	利用者等の状況について、 (個人情報管理に配慮した上で) 必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている		○			<ul style="list-style-type: none"> ・ ガルーン、LINEなどのツールを使い共有できている。 ・ 外部との共有が遅れがち。 ・ 必要に応じてケアマネージャーに報告できている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者等の状況について外部と十分に共有できているか分からない。
(5) 安全管理の徹底									
①	職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策がこうじられている(交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等)		○			<ul style="list-style-type: none"> ・ 訓練を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時の体制構築に努めて下さい。また地域の拠点となるよう努力下さい。
②	利用者等の個人情報の保護	10	事業所において、利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護についての具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている		○			<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人を特定しないよう工夫している。 	

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	自己評価				コメント	外部評価 コメント
				実施状況					
				できて いる	ほぼで きてい る	できて いない ことが 多い	全くで きてい ない		
II 過程評価 (Process)									
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供									
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成									
①	利用者等の24時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からのアクセスの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている	○				・個別で行っている。	・本人様の生活を尊重して動いてもらっているように思います。
		12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている	○				・毎週ケア会議を行っている。 ・定期的に計画書の見直しをしている。 ・疾患の事を念頭に置き必要な支援を共に考えることができてい	・介護と看護の連携が出来ていると感じています。

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	自己評価				コメント	外部評価 コメント
				実施状況					
				できて いる	ほぼで きている	できて いない ことが 多い	全くで きてい ない		
		14	重度化しても医療依存度を高めすぎないように、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている	○				・ 自立支援を意識したかわりを常日頃している。	・ 利用者の先を見越した管理をよろしくお願ひします。 ・ 本人様のできていることを大切にしながら必要な支援をご検討して頂いていると考えます。
(2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し									
①	計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回・随時対応サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている		○			・ 柔軟に対応できている。 ・ 職員体制により遅れることもある。	・ 柔軟な対応をされていると思います。 ・ 利用者等の状況によって柔軟に対応してもらえるのは利用者としても心強いし、サービスの強みと考えられる。
②	継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映	16	サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われている	○				・ 状態変化があった際、都度計画へ反映をしている。	

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	自己評価				コメント	外部評価 コメント
				実施状況					
				できて いる	ほぼで きてい る	できて いない ことが 多い	全くで きてい ない		
(3) 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供									
①	介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するために、介護職、看護職のそれぞれの専門性を生かした役割分担が行われている			○		・介護職、看護職関係なく訪問している為役割分担は無いと思う。	・明確な役割分担でなくても、それぞれの専門性の違いを認識しお互いを尊重し合える形で業務に活かせる関係があればと思います。
①	看護職によるサービス提供に関わる指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている			○		・できる環境にある。 ・適宜助言している。	・明確な役割分担でなくても、それぞれの専門性の違いを認識しお互いを尊重し合える形で業務に活かせる関係があればと思います。
(4) 利用者等との情報及び意識の共有									
①	利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている			○		・サインを頂く際にキーパーソンとなる人をきちんと説明してもらうべきと思う。	・十分説明してもどこまで理解頂けるか難しいところ、少しでも理解頂ける説明の仕方、伝え方も工夫もできるといい。 ・必要なサービスについての情報提供はして頂いている。プラスアルファの説明があると、安心される家族さんがおられると考える。

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	自己評価				コメント	外部評価 コメント
				実施状況					
				できて いる	ほぼで きてい る	できて いない ことが 多い	全くで きてい ない		
②	利用者等との目 標及び計画の共 有と、適時適切 な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている			○		<ul style="list-style-type: none"> ・計画書持参時に説明をしている。 ・訪問に行く人に託すのではなく時間を設けて行うべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ・十分な説明の為には時間も必要で難しさもあると思うが、時間を設けることは大切だと思います。
		21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている			○		<ul style="list-style-type: none"> ・都度報告、相談などは行えている。 ・家族様への連絡はその日のうちにできるよう心がけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・都度報告があれば安心です。

2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント

(1) 共同生活ケアマネジメントの実践

①	利用者等の状況 変化について の、ケアマネ ジメントとの適切 な情報共有及び ケアプランセン ターへの積極的 な提案	22	ケアマネージャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る表法が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている	○				<ul style="list-style-type: none"> ・内部ケアマネとは出来ているが外部のケアマネとはあまりできていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な情報共有をお願いします。
		23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案（地域内へのフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む）が行われている			○		<ul style="list-style-type: none"> ・訪問の中で出てきた課題に対して提案できている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネさんと協力して考えている様子が良く分かります。

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	自己評価				外部評価 コメント		
				実施状況					コメント	
				できて いる	ほぼで きてい る	できて いない ことが 多い	全くで きてい ない			
②	定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている		○			・会議やガルーンで情報共有できている。 ・サービス担当者会議の場で話し合いができています。	・細かなことも情報共有されている。	
(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントの貢献										
①	利用者の在宅生活の継続に必要な利用者等に対する包括的なサービスについての、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要なとなる、包括的なサポート（保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む）について、必要に応じて多職種による検討後行われている（※任意評価項目）			○		・定期的に行っている会議にケアマネージャーも参加し、必要なサービス調整をチームとして行っているがもう少しコンスタントにできればと考えている。	・インフォーマルなサービスの情報を共有するなど、いつも連携、協力頂いている。 ・社会資源については地域包括センターや生活支援コーディネーターに確認してもらうことも方法の一つです。	
		26	病院・施設への入院・入所及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている（※任意評価項目）			○		・サマリーを作成したり退院前カンファレンスに行ったりと情報交換で来ていると思う。		

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	自己評価				コメント	外部評価 コメント
				実施状況					
				できて いる	ほぼで きてい る	できて いない ことが 多い	全くで きてい ない		
②	多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要となる、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、きょうゆうがされている(※任意評価項目)			○		・地域の中で安心して暮らして頂くために必要な場合は地域ケア会議等の提案もしています。生活の中で転倒が増えたり、リハビリが必要と考えられる場合にはケアマネさんやリハ職にも情報共有しています。	・地域ケア会議を行ったり支援に対して積極的な関りがみられます。
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画									
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案									
①	介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている			○		・ガールーンにて職員がいつでも見ることができる環境になっている。	
		29	当該サービスの概要や効果等についての、地域におけるただし理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている			○		・広報活動ができていない。 ・学習会で地域の方々にお伝えできている。	・来所時に様々な情報を届けてもらっています。 ・地域にある様々な事業所など多くの関係機関にも知って頂く機会があればいいですね。

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	自己評価				コメント	外部評価 コメント
				実施状況					
				できて いる	ほぼで きてい る	できて いない ことが 多い	全くで きてい ない		
(2) 地域包括ケアシステムの構築に向けての、まちづくりへの参画									
①	行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	30	行政が介護保険事業計画等に掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している				○	・行政の動きや新たな動きがある場合は事業所内にも発信しているが、全員に行き届いていない場合もある。	・行政の地域包括との連携をよりよくお願いします。
②	サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている				○	・地域のサロン(ランチや買い物バス)の活動をしている。	・サロン活動は地域の貢献となっていますし、生き生き百歳体操の場の提供も助かっています。
③	安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題に認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等(保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等)が行われている(※任意評価項目)				○	・事業推進会議や運営推進会議で提議された内容は全職員には発信できていない部分もあると感じている。施設全体で取り組んでいければと思う。	・安心して暮らせるまちづくりの拠点となるよう努力下さい。 ・運営推進会議にいろんな職員さんが参加できるようにしてもいいかもしれません。多くの職員さんに地域の方々の声が届くのはとても大切なことだと思います。

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	自己評価				コメント	外部評価 コメント
				実施状況					
				できて いる	ほぼで きてい る	できて いない ことが 多い	全くで きてい ない		
III結果評価 (Outcome)									
①	サービス導入 後の利用者の 変化	33	サービスの導入により、利用 者ごとの計画目標の達成が図 られている		○			・計画目標に沿って支援を考えて いるので出来ていると思う。	
②	在宅生活の継 続に対する安 心感	34	サービスの導入により、利用 者等において、在宅生活の継 続に対する安心感が得られて いる		○			・ほぼ安心して過ごしてもらえて いると思う。 ・在宅での生活をあきらめている 方も安心の介入により継続できて いる例もある。	・独居生活に困難を抱えている方 より包括へ相談があった際に在宅 生活継続の大きな選択肢として提 案させてもらっています。